

「教育基本条例案」で教育はホントによくなくなるの?!

親の願いは
どうなるの?

橋下「大阪維新の会」が「教育基本条例案」を2月府議会、2月大阪市議会に提出し、成立させようとしています。

条例案で
学力が
上がるの?



Q ホントに自由に選べるの?

条例案
学校選択制
(大阪市)

A 「学校選択制」になれば、学校を自由に選べると誤解されがちですが、実際は定員枠があり、希望通りになりません。学校の序列化と「生徒が集まらない学校」は、統廃合対象に。「学校と地域のつながりが希薄になった」など教育にゆがみが生じ、東京・埼玉・神奈川などで見直されています。



2011.12.22朝日新聞

Q 3年連続定員割れの公立高校はなくなるってホント?

条例案
第44条

A 「維新の会」が言うような「定員割れ校=ダメ学校」ではありません。たまたま志願者が少ないこともあります。受験生や保護者にとっては、定員にゆとりがあるほうが安心です。学校がつぶされれば、身近な通いやすい学校が減ることにもなります。



Q 学力テストで競争すると学力が上がるのでは?

条例案
第7条

A テスト中心の教育で子どもたちは追いつめられ、人より多く点数をとることだけが目的となります。学力テストの学校別結果公表で「できる学校」「できない学校」にふり分けられます。東京・足立区では学校ぐるみの不正が発覚し、学力テストを見直しました。



2007.7.23毎日新聞

Q 公立高校の学区が撤廃されるとどうなるの?

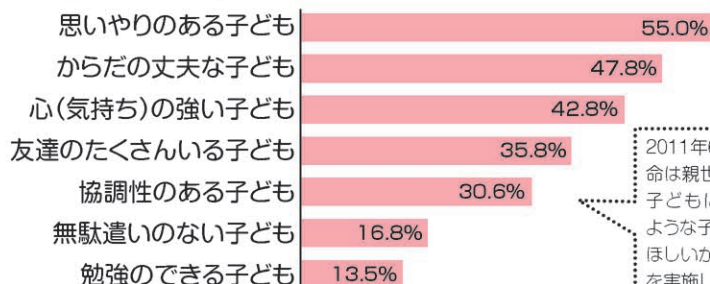
条例案
第43条

A 学区をなくせば、志願者の動きが今以上に予測しにくくなります。本人の学力・努力より、そのときの競争率だけで合格・不合格が左右されるようになります。不本意入学や遠くの学校まで通わなければならない子どもが確実に増え、高校中退の増加も懸念されます。

父母・府民が大切にしたいのは…

どんな子どもに
なってほしいか

「思いやりのある子ども」を望む



2011年6月、かんぼ生命は親世代に、自分の子どもに対してどのような子どもになってほしいかのアンケートを実施しました。

左記のアンケート結果でもわかるように、子どもたちが「人とのきずなを大切にする、思いやりのある子どもに育てほしい」という思いは、父母・府民の共通のねがいではないでしょうか。同時に子どもたちが「生きる力」をしっかりと身につけるためにも、確かな学力と豊かな人間性をのばすことが大事です。教育にとって、子どもたちに寄り添い、きめ細やかに接することが大切なのではないでしょうか。

裏面を
見て!



父母・府民のねがう教育は…

多様な体験で 仲間と成長できるのが学校

教育とは人間を育てる営みです。子どもたちは学校教育の中で、学んだり遊んだり、互いに助け合ったり、励ましあう体験を通じ、人間として成長・発達していきます。



よりよい教育を おこなうため、 教育条件の改善を

学校では学級崩壊や不登校、いじめなど子どもたちの成長と発達を妨げる数多くの問題が生じています。今、学校教育にとって大事なものは、一人ひとりの子どもたちの成長と発達を育む教育をすすめることです。そのための第一歩は30人学級を実現すること、先生を増やすこと、学校耐震化や中学校給食の実現などの教育条件整備や教育費の父母負担軽減に全力をかたむけることではないでしょうか。

条例案の目的は エリート育成だけ

「教育基本条例案」は「人間を育てる」教育の営みそのものを否定し、子どもたちの中の「一部エリート育成」だけを教育の目的にしています。

尾木ママ、竹下景子さん、 杉良太郎さんも反対の声

多くの著名人、知識人をはじめ、学校関係者、教育研究者、弁護士の方たちが「教育基本条例案」に対し、次々と懸念や反対の声をあげ、日増しに大きく広がっています。みなさん、子どもたちのために、学校が少しでもよくなるためにも、「教育基本条例案」の中身をご一緒に考えてみませんか。

「教育は政治の道具であってはならない」
府立高校PTA協議会

「この条例はまるで工場の品質管理です」
日本ペンクラブ 浅田次郎会長

「法に抵触」 文科省見解

親にとって「ハズレの先生」は 条例案でもっと増えます

子どもたちの方を見ないで、上の顔色だけを見る先生が確実に増えます。教師にふさわしくない行為をした先生に厳しく対処するのは当然です。でも、すべての先生に序列をつけ、毎年一定数やめさせることは行き過ぎです。学校やクラスをよくするためには、先生と父母、先生方がしっかりとむすびつき、協力し合っていくことが何より大切です。



知事が教育目標を 決めたらアカンのの？

教育目標は、子どもや地域の実態に応じて各学校が決めることです。実態を知らない知事がおしつけるものではありません。さらに教育で大事なものは、真理・真実です。戦前には、戦争推進へ教育が政治に利用され、真理・真実が大きくゆがめられました。そこで法律は教育内容が、政治から中立、公平であることを定めています。



2011.12.7 読売新聞



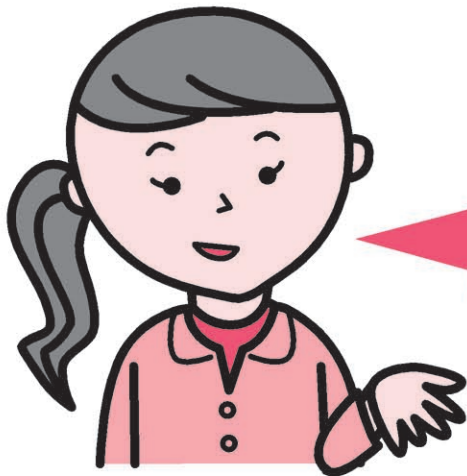
職員基本条例で 府民の願いはかなうの??

役所は遠い存在に!!

「職員基本条例」では「職務命令」が絶対化され、住民の声を聞いて上司に意見を言うことも処分の対象になりかねません。これでは、役所は住民から「遠い存在」になってしまいます。

ホントのネライは **大阪都** **カジノ** **ベイエリア** **開発** **推進**

橋下市長や「維新の会」がすすめようとしているのが「大阪都構想」や「カジノ構想」、「ベイエリア開発」などです。「職員基本条例」は知事や市長の意のままに働き、府民の願いを府政・市政のなかにいかすことができなくなる、仕組みをつくらうとするものです。



府民の願いトップ5

- ① 地域医療・救急医療の充実
- ② 高齢者・障がい者・子育て支援
- ③ 雇用対策の充実
- ④ 中小企業の支援
- ⑤ 少人数学級の実現

大阪自治労連府民アンケート
2010年 4月～10月
36市町村・4172件

「教育基本条例」「職員基本条例」を制定しないよう求める署名にご協力ください

「教育基本条例」「職員基本条例」の制定を許さない大阪連絡会

連絡先：大阪教職員組合 大阪市天王寺区東高津町 7-11
大阪府教育会館 706 TEL06-6768-2330